

中小企業のイノベーションとIT活用の ポイントが見える！II社の挑戦

栃木県チームイノベーション実践プログラム 企業変革事例 公開セミナー

経営者と社員がともに取り組んだ
“180日の変革の軌跡”をぜひ、ご覧ください。

2025年2月7日（金）開催

参加
無料



このセミナーで学べる3つのポイント

商品サービスの変革
市場での立ち位置を捉え、
強みを顧客に向けて磨く

チーム力向上
個の強み、課題認識を
活かして一品に取り組む

IT活用
各企業にあった
簡単ツールで成果を出す

■開催概要 主催：栃木県 産業労働観光部 経営支援課
運営：スコラ・コンサルト
会場：栃木県庁 研修館4階 講堂
日時：2025年2月7日（金）13:00～17:00



参加は、お申し込みフォームから：<https://tochigi-network.com/event/2681>
QRコードからも、お申し込み可能です。

■こんなことにお悩みはありませんか？

- ・自社の商品・サービスにもっと変化がほしい
- ・人手不足が進んでいるが、採用が難しい
- ・社員の自発性・主体性が感じられない
- ・経営層と現場が、きちんとコミュニケーションを取れていない
- ・再成長したいが、何から始めればいいのか分からない
- ・リーダーである自分ばかり考え、焦っている気がする



長年、仲間とやってきた中小企業だからこそ、の難しさを
越えていくためのヒントが、このセミナーにはあります。
まずは、刺激を受けに、ぜひご来場ください！

《セミナーの4つの魅力》

①中小企業の変革のポイントが
掴める

②当事者の声
が聞ける・学べる

③参加企業から
リアルな刺激を
受けられる

④多様な業種の
事例で貴社にも
応用できる

■このセミナーのポイント

中小企業の限られた人や時間を

「①商品・サービス」→「②IT活用」→「③チーム力」に割いて、
変化を生み出すプロセスが、各社の体験から学べます。

なぜ、商品・サービスなのか

お客様に選ばれるのは、自社の商品・サービス。そこに力を入れることで、自分たちの“価値”を見直してきました。

3点が重なるところで、自社の変化をつくりだそうと、試行錯誤してきたことを発信します。

①商品・サービス

②IT活用

③チーム力

なぜ、IT活用なのか

深刻な人手不足の中、効果的な変革を進めるため、業務効率化、情報共有、データ活用などにITを活用します。

なぜ、チーム力なのか

「話し合うから変わる」のではなく、「変わる取組みをとともに実践してチーム力が高まる」。互いの強み、異なる見方があることが取組みとチームを強くします。

■セミナーの内容

プログラムに参加した11社のメンバーが、商品・サービス・ITの取組みの実践によって得てきた、変革ストーリーを語ります。問題1つ1つに手を打つのではなく、伸ばしていきたい事業について、商品を中心に動きながら、未来を描くアプローチです。各社の学びを、ぜひお聞きください。

(2023年度の事例) 生花・植物の通販企業

これまで

母の日がピーク、それをやりこなせる能力やノウハウが強み。
トップダウン、分業が強く、日常の商品や業務の改善が加速しない。

トライ

【10グレードで品揃えの見直し×チーム制】
「こんなに高いものが売れるはずない…」という思い込みを一旦置いて品揃えしたら売れた！
当番業務をチーム制に、互いに声を掛け合える状態へ。
×
アナログとITの掛け算でお申込みの簡素化など

ランク	10グレードとは
高	ハイⅢ
	ハイⅡ
	ハイⅠ
中	ファッション
	グットⅡ
	グットⅠ
低	ファンシー
	シンプル
	エコミー
	スーパーエコミー

これから

より豊かな品揃えで、お客様に花・植物を楽しんでもらう、と同時に、日本の生産者のみなさんを支える、業界を変える存在になっていきたい。

■変革事例セミナー当日の進め方

日時:2025年2月7日(金)13:00~17:00

※12:30開場

会場:栃木県庁 研修館4階 講堂

1・オリエンテーション

- ー開会のことば
- ー本日の目的・進め方

2・プログラム参加各社からのプレゼンテーション(発表)

- ー各社10分程度での発表
- ー間にワンポイント解説:一品、IT活用について
- ー聴講のみなさんから、各社に投票とフィードバック

3・閉会

- ー投票結果発表、上位企業の表彰とコメント
- ー修了証の授与
- ー総括



昨年度会場の様子:リラックスした雰囲気で行われます。



日下田材木店

昨年の様子:各社のスタイルで発表してもらいます。



陽東タクシー

リアルな、みなさんに役立つ内容を聞いていただけるよう準備しています!

多くの方のご参加、お待ちしております!

■チームイノベーション実践プログラムとは？

2021年から実施する、栃木県主催の中小企業向け変革プログラムです。

自分たちでは見つけにくい“自社ならではの強み”を特定し、強みを活かした商品・サービスの、売上を伸ばす活動を通して、経営者、社員一体のチームで近未来戦略を描きます。また、ITを活用した有効な取り組み方に挑戦します。

集合型研修と会社現地での取り組みで、変革とITの専門家が支援します。

2024年度・参加企業の挑戦

<p>アカデミック・ロード(小山市) 学びを受け身にしない。面白いから学ぶ、もっと学びたくなる。多読、英作文、生徒との関わりに独自ノウハウを持つ英語塾の進化。データ分析も活用。</p> 	<p>いちごの里(小山市) 自慢のいちご狩りに加え、商品を着実に拡充してきた。さらに発展していくために、焼き菓子の拡販と地域の学校を通して、子どもたちに寄り添う地域密着にトライ。</p> 	<p>小山祭典具・おくりや(小山市) 葬儀のイノベーションを進めるおくりやが、小さな心配や困りごとの相談も受けるサービス開始。相談内容50種！ITで相談内容の共有、みえる化も。</p> 
<p>とん太ファミリー(益子町) 益子に根づく自然を大切に考えるから生まれた2週間熟成ベーコンと干し芋。おいしさをもっと遠くまで売る、届けるために変わる。試食3万人！</p> 	<p>チームイノベーション実践プログラムに取り組んだ11社事例を紹介します。 きっと貴社に活かせるヒントがあります。</p>	<p>とちぎ園芸(宇都宮市) 商品も、センスも定評がある。多くのお客様にもっと花と緑を楽しんでもらうために、お客様にぐっと寄り添うトライ！ITではExcelでタイムカード業務を時短。</p> 
<p>宇都宮動物園(宇都宮市) 動物園、遊園地の両輪で、より選ばれる場所へ。売りは、キリンと充実の動物ガイド。来場数を大きく伸ばすために仕掛ける！</p> 	<p>ひるた仏具店(栃木市) 正直商売、お求めやすい価格で顧客に親身に寄り添うが、どうしても受け身になりがち。セールやTVCM等新たな発信方法にチャレンジ。</p> 	<p>鹿沼カントリー倶楽部(鹿沼市) 仲間ができるゴルフ倶楽部。支配人のダントツのヒューマンサービスをITも活用して倶楽部全体のモノにする。</p> 
<p>晃南印刷(鹿沼市) 地元企業の販促に加え、採用にも貢献しようと新商材Startにチャレンジ。新商材、新規顧客、未知の領域に仕事のしかたの転換に奮闘。</p> 	<p>サンドライ(宇都宮市) クリーニングのローカルチェーン。ワイシャツを核に、ミドルがマーケット発想でグレードアップ商品・おしゃれ着洗いを拡販。すでに前年比4倍の結果に！</p> 	<p>モンゴリアビレッジ テンゲル(那須町) “学習”“距離が縮まる”よさを活かして、日本一モンゴルの生活・文化を体感・理解できる施設をめざす。</p> 

■お問い合わせ 主催：栃木県 産業労働観光部 経営支援課
(TEL):028-623-3175